

第一首都圏トンネル（北品川工区）

シールド掘進工事（調査掘進）の進捗状況

昨年8月に公表したとおり、掘進の効率が上がらなかったことから、段取り替えにあわせてシールドマシンを点検した結果を受けて、一部故障した添加材注入設備の修繕とカッターヘッドに付着した土の除去を実施してきました。

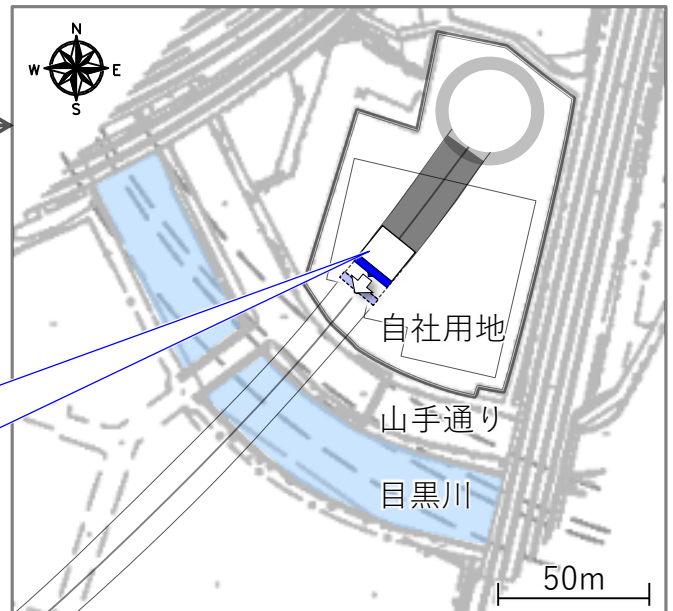
先月までに設備の修繕と土の除去を完了したことから、今月より自社用地内でマシンの状態や周辺への影響の検証に必要な範囲の掘進を行います。

その後は、検証結果を踏まえ、専門家に安全かつ確実に掘進できることを確認していただいたうえで調査掘進を再開してまいります。

第一首都圏トンネル（北品川工区）の位置図

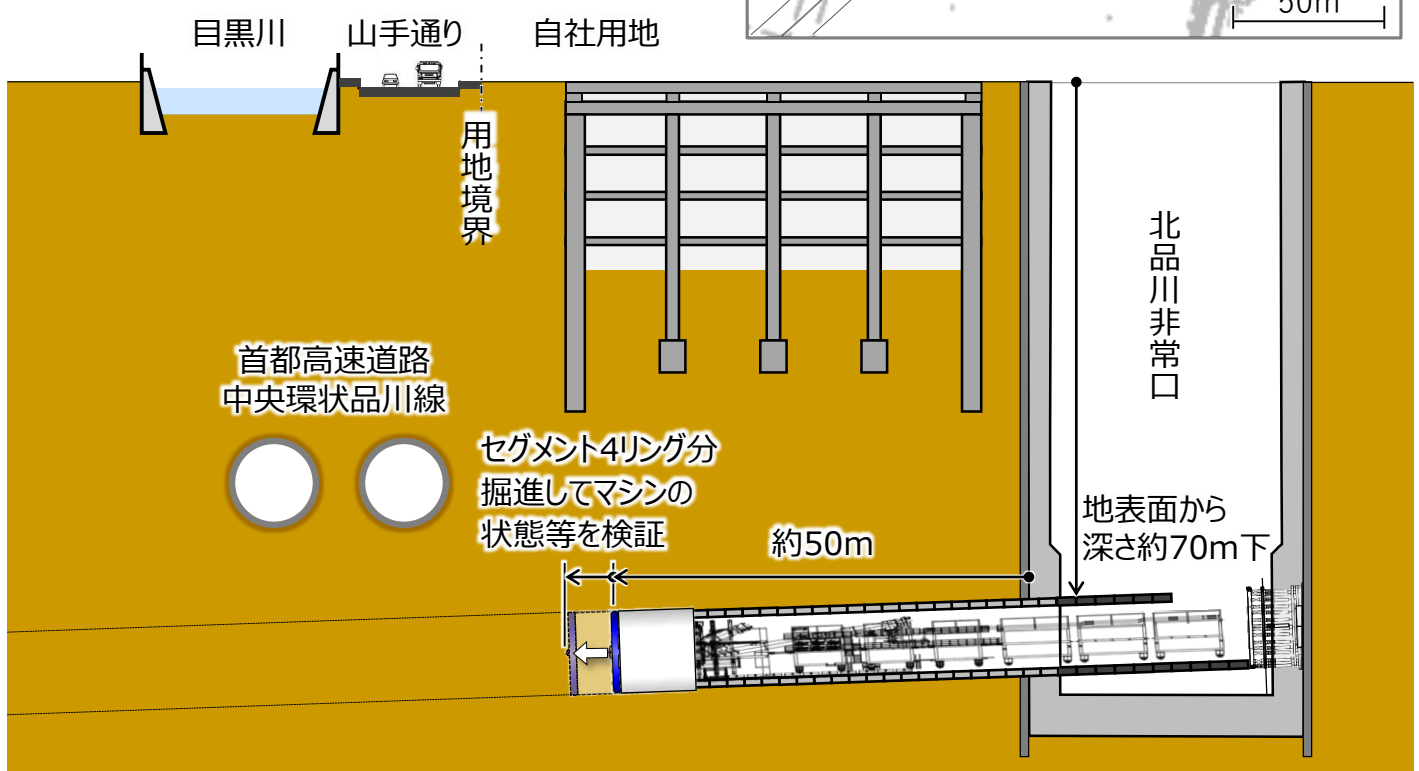


北品川非常口付近の拡大図



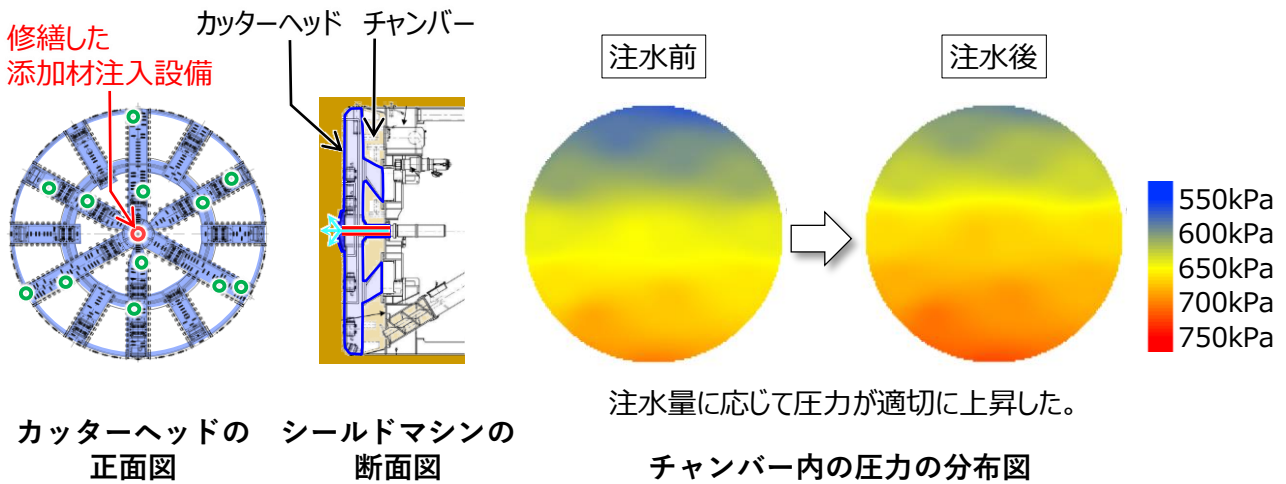
停止していた位置から自社用地内を掘進します。

断面図

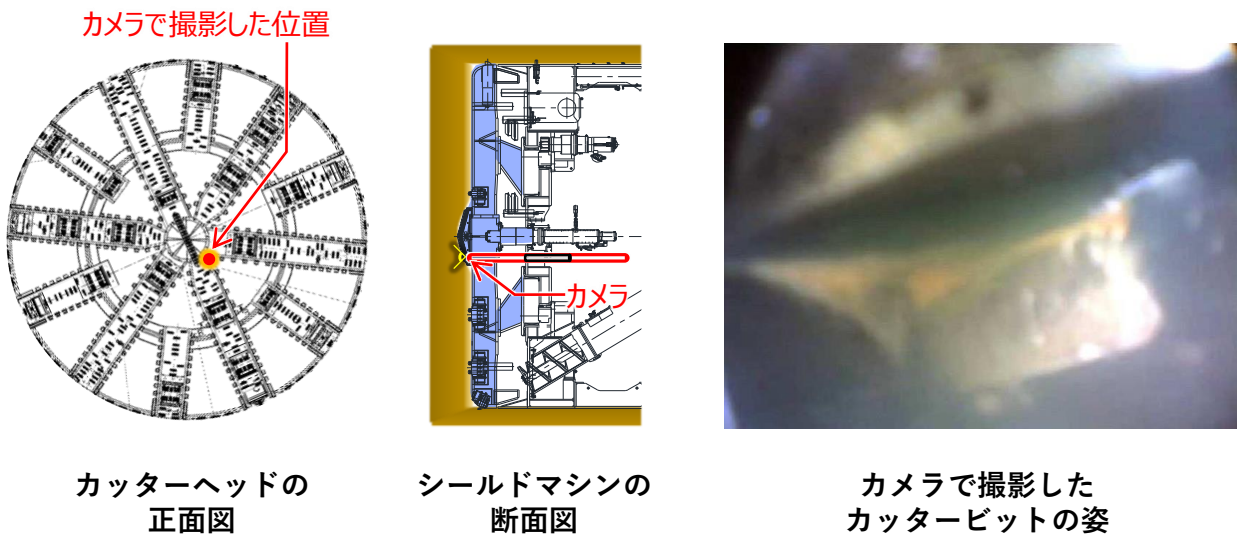


○ 故障した添加材注入設備の修繕とカッターヘッドに付着した土の除去が完了したことは、以下により専門家に報告しました。

- ・ 添加材注入設備については、添加材がカッターヘッドの内部に漏れないように修繕を行い、その後注水試験を行って機能が回復したことを確認しました。



- ・ カッターヘッドについては、シールドマシンの内側から高圧噴射のノズルを備えた管を挿せるように改修を行ったうえで付着した土の除去を行い、作業後にカメラでカッターヘッドを撮影したところ、土が除去されたことを確認しました。



なお、本工区の調査掘進におけるこれまでの経緯については、昨年12月から本年2月にかけて品川区と大田区、世田谷区内で開催したオープンハウス型の説明会においても情報を提供してまいりました。

会場に展示した資料は、以下のリンク先に掲出しております。

説明会資料 東京都 第一首都圏トンネル（北品川工区） >

